

「大分県母子・父子福祉センターの指定管理者の任意指定（案）」
に対する県民意見の募集の結果について

令和7年7月16日から令和7年8月18日までの間、県民の皆様から募集した「大分県母子・父子福祉センターの指定管理者の任意指定（案）」についてのご意見、ご意見に対する県の考え方を取りまとめましたので、公表します。

なお、12人の県民の方から17件の貴重なご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。

番号	ご意見	ご意見に対する県の考え方
1	<p>「大分県母子・父子福祉センター」につきましては、学校教育、社会教育、女性教育の立場から30年以上、度々関わらせていただいた経験があります。</p> <p>該当の支援を必要とする多くの方々に、今以上に広く知っていただき健康で前向きな社会生活の支援となる工夫はしていただきたいと考えます。</p> <p>少ない予算の中ですが、使命感と積極性を大切にした運営のできる管理者であることを今後も望みます。</p>	<p>これまでも大分県母子・父子福祉センターを県民の皆さんに広く知ってもらうために、ホームページ上で周知するとともに、チラシを市町村の窓口置くなど周知活動を行っているところです。</p> <p>今後は、SNSや市町村広報誌等を活用するなど利用者が情報を得やすい方法で、本センターをさらに周知します。</p> <p>本センターの指定管理者として予定している大分県ひとり親家庭福祉連合会は、県内のひとり親家庭福祉団体を構成員とし、長年ひとり親家庭の相談に対してきめ細やかな支援を行っており、指定管理者にふさわしいと考えています。</p>
2	<p>母子父子自立支援員として勤務しています。</p> <p>定期的な支援員の研修会や、無料法律相談会等でいつも大変お世話になっています。市での相談以外に、相談先として提案できる場があり大変助かっております。</p> <p>無料法律相談会を希望した方が問い合わせされた際、既に予約が埋まっていることが多々ありますので、相談会の頻度が増えればありがたいと思います。</p> <p>任意指定に異議はありません。</p>	<p>弁護士による無料法律相談会は年17回開催していますが、ニーズに応じて回数を増やすなどの対応を検討します。</p>

3	<p>日頃ほとんどかかわったことがない施設の話なのでよくわからないのですが、少し調べると相談件数なども多いようですし、評価も高いと出てきました。</p> <p>公募してもほかに受けてくれるようなところもないようなので継続でいいのではと思います。</p>	<p>指定管理者として予定している大分県ひとり親家庭福祉連合会は、指定管理者制度を導入した平成18年度から継続して指定管理を受託しています。</p> <p>令和6年度は958件の相談対応を行っています。</p>
4	<p>指定管理者は、引き続き大分県ひとり親家庭福祉連合会にお願いしたら良いと思います。</p> <p>他の団体も、わかりません。</p> <p>業務も慣れていると思います。</p>	<p>指定管理者として予定している大分県ひとり親家庭福祉連合会は、指定管理者制度を導入した平成18年度から継続して指定管理を受託し、適切に管理運営を行っています。</p>
5	<p>業務で利用させていただいています。便利がよく、職員さんの対応がとても良く気持ちよく使わせていただいております。</p> <p>引き続き、よろしくお願いします。</p>	<p>本センターの利用者に対するアンケート調査では、9割以上の利用者が「また利用したい」と回答しており、職員の対応についても高評価をいただいているところです。</p>
6	<p>長年にわたり、大分県内のひとり親家庭の生活の安定と福祉向上にご尽力いただいていることに、心より敬意を表します。</p> <p>今回の募集にあたり、私が運営する団体（会員数約1300名、会員は主に20～40代の母親）に所属する、ひとり親の母親およびひとり親を経て再婚した母親4名に、当該施設について知っているか、また利用経験があるかを尋ねました。</p> <p>その結果、「知っていて利用経験がある」方は1名、「知らない」方は3名でした。調査人数は限られていますが、県内最大規模のママコミュニティ所属者からの聞き取りであり、現状の認知度傾向を示す一つの参考になると考えます。</p> <p>せっかくの有用な施設ですので、より多くの県民、特に子育て中の世代に向けて認知度</p>	<p>これまでも大分県母子・父子福祉センターを県民の皆さんに広く知ってもらうために、ホームページ上で周知するとともに、チラシを市町村の窓口置くなど周知活動を行っているところです。</p> <p>今後は、SNSや市町村広報誌等を活用するなど利用者が情報を得やすい方法で、本センターをさらに周知します。</p>

	<p>を高める取組を強化いただければ、さらに県民の福祉向上につながると考えます。</p>	
7	<p>指定管理者制度を導入して、これまでに問題がなく、施設の設置目的に合致して行われてきているのであれば、提案に異論なく賛成です。</p> <p>明記されている通りですが、引き続き、公正不偏の立場で監査が行われる事が必要不可欠と思います。</p>	<p>指定管理者制度ガイドラインに基づき、県担当課が月1回の書面調査と年2回の実地調査を行い、業務執行状況を確認しています。</p>
8	<p>指定管理者の任意指定（案）について拝見させていただき、周りの意見やデータも調べました。</p> <p>まずは、母子・父子センターについて該当しない方々にももっと知ってもらい、頼りやすい場所にして欲しいと思います。SNSでの発信もしていくべきだと思います。</p> <p>私自身、小学生の時に父が亡くなり、母がとても大変な思いをしていましたが、短大に通う際は母子奨学金を借りることができ、安心して大学へ通うことができました。</p> <p>一方で、母子・父子に対する大分県の取り組みでも助けられていない人もいます。私の友人は長女を妊娠している際に旦那を交通事故で亡くしました。実家の協力を得ながらも子どもと二人で暮らせるようにと頑張っていますが、市役所に相談に行った際にとっても酷い対応をされたと泣いて電話をしてきました。それは、一度だけではありませんでした。母子・父子センターに頼る前に行政の対応が悪く、傷つけてしまっています。母子・父子センターについて意見を聞くために電話をしましたが「それ以前に行政の対応が悪く、そのような場所に頼る気にもなれない。行くだけ時間の無駄だ。」と言われました。このように感じている人は多いようです。</p>	<p>大分県母子・父子福祉センターは、県内のひとり親家庭の方々に対する支援機関であり、各種相談業務に日々取り組んでいます。</p> <p>また、各市にも母子・父子自立支援員を中心に相談窓口が設置され、児童扶養手当などひとり親家庭支援策を講じているところです。</p> <p>センターは、専門機関として電話やメール、対面での相談を受け付けており、匿名での相談も可能です。今後とも各市町村と連携しながら、ひとり親家庭を支援してまいります。</p>

	<p>調べたところ、片親になる人は以前は死別が多かったようですが今は離婚も多いというデータがありましたが、離婚、死別どちらも理由は様々です。</p> <p>母子・父子センターに頼る前に、もっと行政が対象の方々に寄り添ってはもらえないでしょうか。そうすることで頼れる場所が増えていくと思います。母子・父子の皆様が安心して暮らせるようになるといいなと思います。</p> <p>よろしくお願い致します。</p>	
9	<p>特に異論はありませんが、関係機関との連携が損なわれないようにしていただきたいものです。</p>	<p>今後とも各市の母子・父子自立支援員をはじめ、ハローワークや就業自立支援センターなど関係機関との連携を密に行い、地域の実情に応じたひとり親家庭の支援を行います。</p>
10	<p>一般財団法人大分県ひとり親家庭福祉連合会の活動について、相談件数の記載があるが、どのような相談内容が寄せられているのか等の情報は無い。団体の目的に(1)ひとり親家庭及び寡婦の福祉の増進に関する調査及び研究とあるが、この事業についての報告は公開されていないのだろうか。</p>	<p>令和6年度にひとり親家庭の方々から寄せられた相談内容は、離婚前相談や就労相談、法律相談、養育費や面会交流、奨学金などさまざまです。</p> <p>ご意見にあったひとり親家庭及び寡婦の福祉の増進に関する調査及び研究は、令和6年3月に各市のひとり親家庭支援施策担当課に協力いただき、「ひとり親家庭子育てアンケート」を実施しました。県内のひとり親家庭245人から回答いただき、就労や悩みごと、必要とする支援などについて聞き取りを行いました。</p> <p>アンケート調査の結果についてはホームページ上で公開しておりませんが、協力いただいた各市担当課に共有し、ひとり親支援施策に反映しているところです。</p>
11	<p>団体の目的と事業の(2)ひとり親家庭等支援団体の指導及び連絡調整(3)ひとり親家庭等の福祉の増進に関する事業(5)ひとり親家庭等に関する相談事業(6)その他この法人の</p>	<p>本センターの指定管理者として任意指定する大分県ひとり親家庭福祉連合会は、大分県母子・父子福祉センターの運営のほか、下記の事業を実施しています。</p>

	<p>目的の達成のために必要な事業については、どんな事業を行っているのか資料がないのでわからない。</p>	<p>(2)(3) 県内各地のひとり親家庭支援団体と連携したひとり親家庭や寡婦同士の交流会の開催や、他県のひとり親家庭支援団体との情報交換や研修会に参加</p> <p>(5)ひとり親家庭を対象に就業相談や就業情報の提供、職業あっせんなど一貫した就業支援を行う母子家庭等就業・自立支援センター事業</p> <p>(6)他の福祉団体との連携、交流</p>
<p>1 2</p>	<p>資料からは(4)大分県母子・父子福祉センターの受託運営について、「地域教養教室開催実績」と施設管理（その利用実績については不明）が実施されていることがわかるが、ひとり親にとってどのように有意義に利用されているかを知りたい。</p>	<p>大分県母子・父子福祉センターは、ひとり親家庭の親及び寡婦の教養を高め、日常生活に潤いを与えるため地域教養教室を県内各地で開催しています。令和6年度は、臼杵市と佐伯市で料理教室やハンドメイド教室、健康体操教室などを開催し、延べ100人が参加しました。</p>
<p>1 3</p>	<p>歴史ある団体が培ってこられた活動や実績は今後もぜひ、継続していただきたいと思うが、時代の変化に対応するにはどのように運営することが重要であるかを常に考えることは、その団体を支えるべき大分県も参画する必要があると思う。（同じ目的を掲げる民間の団体があれば、この事業の委託を移行も考えるのだろうか）</p>	<p>今回、大分県母子・父子福祉センターの指定管理者として任意指定する大分県ひとり親家庭福祉連合会は、県内各地域のひとり親家庭福祉団体を構成員とする唯一の団体です。</p> <p>ひとり親家庭を取り巻く環境や、ひとり親家庭の考え方、価値観も大きく変化しており、相談内容や相談方法も多様化しています。</p> <p>センターでは、利用者がいつでも気軽に相談できる環境を整備するために、令和3年度からは本センターのホームページにチャットボットを導入するなど、時代の変化に対応した運営を行っています。</p>
<p>1 4</p>	<p>長崎県に「一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき」という団体がある。昨年度、今年度とこども家庭庁の「ひとり親家庭等のこどもの食支援事業」の中間支援を行い、弊団体も昨年度、今年度とこの助成金を受けて、豊後大野市のひとり親家庭等の支援を行っているが、ぜひ、このように大分県内のひとり親家庭に有意義な情報を発信で</p>	<p>ひとり親家庭のニーズが多様化していることから、その情報を的確に把握し、対応できるよう、情報収集と発信に努めながら、ひとり親家庭の方々に寄り添った支援を行ってまいります。</p>

	きるプラットフォームであってほしい。	
15	<p>大分県母子・父子福祉センターの施設管理を切り離してみてもどうか。実際、大分市外のひとり親が相談したくても大分県総合社会福祉会館まで行くこと難しい。だとすると現施設の利用者は、市内の方に限られるのではと考える。</p>	<p>大分県母子・父子福祉センターがある大分県総合社会福祉会館には駐車場が完備されているため、大分市外の利用者も多く、利便性がよいとの声をいただいております。</p> <p>一方で、さまざまな理由で本センターに直接来所いただくことが難しい方については、電話やメール、希望があればオンラインでの相談も可能としております。</p>
16	<p>一人親の気持ちを十分に理解してくれる職員の方々が、親身になって話や相談を聞いてくれ、アドバイスをしてくれるので、安心して話すことができる。</p> <p>食料配布やこどもも楽しめるイベントを行ってくれ、親子でとても助かっている。</p>	<p>指定管理者の職員は、適切な知識を持つとともに、ひとり親家庭に寄り添った相談対応が求められることから、今後とも職員研修を通じて資質向上に努めます。</p> <p>また、フードパントリーやクリスマス会の開催などひとり親家庭の方々が楽しめるイベントを実施しております。</p>
17	<p>指定管理者として継続していただきたい。寡婦の就労の場になっている。</p>	<p>指定管理者として予定している大分県ひとり親家庭福祉連合会は、指定管理者制度を導入した平成18年度から継続して指定管理を受託し、適切に管理運営を行っています。</p> <p>相談対応にあたり、職員が自らの体験を踏まえながら寄り添い支援を行うことも必要と考えています。</p>

大分県福祉保健部こども・家庭支援課

電話：097-506-2704

メール：a12480@pref.oita.lg.jp